

報道関係者各位

株式会社BCN
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-12-5 内山ビル2F
TEL:03-3254-7801 FAX:03-3254-7808 <http://bcnranking.jp/>

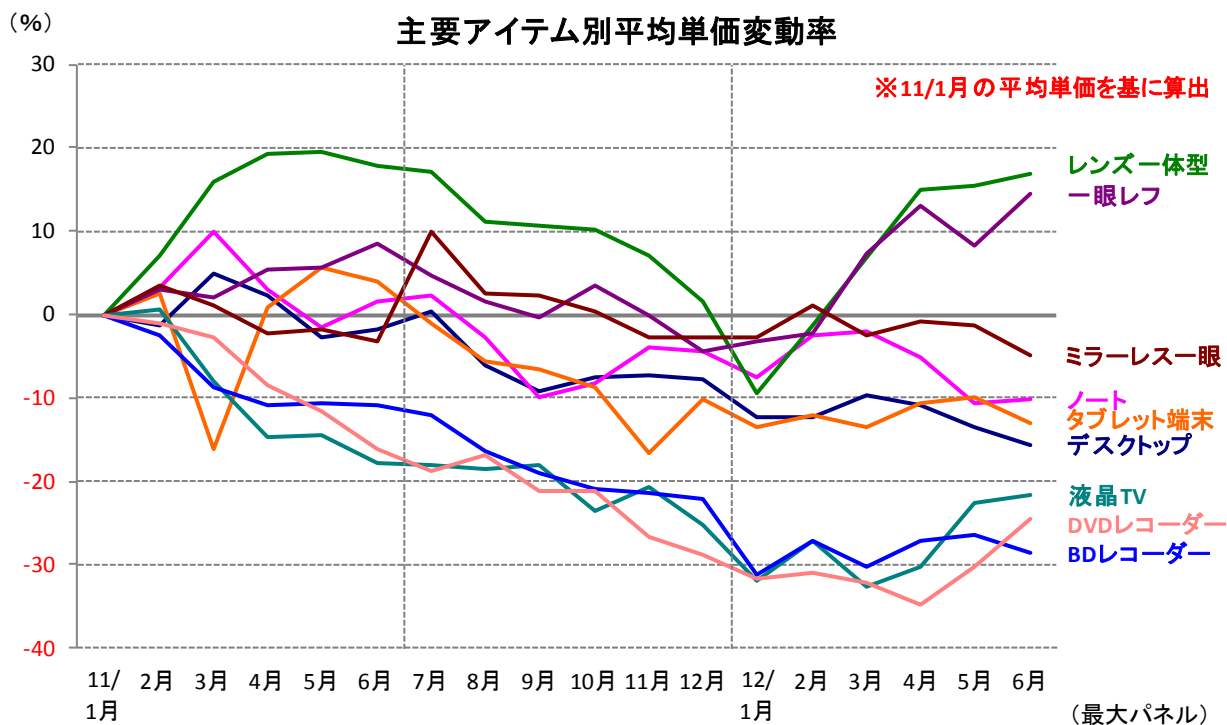
本件に関するお問い合わせは下記にお願いします。
データマーケティング部
bcn_ranking_data@bcn.co.jp

PC・デジタル家電の2012年上半期 No.1メーカーがまとまる

株式会社BCN(東京都千代田区、代表取締役:奥田喜久男)は7月24日、PC・デジタル家電の実売データを集計する「BCNランキング」に基づき、107アイテムについて2012年上半期(1月-6月)に最も販売数量が多かった「上半期No.1メーカー」を発表した。

【上半期PC・デジタル家電市場のトピック】

2011年に終焉を迎えた地デジ化特需の反動で、2012年上半期のデジタル家電市場は販売金額前年比で32.2%減と大きく落ち込んだ。この市場縮小は更なる安売り合戦を誘発し、12年の春までは多くの製品アイテムが大きな単価下落の波に苛まれてきた。しかし、ここに来ていくつかのアイテムで単価下落が止まりつつある。特にゆり戻しの動きが顕著なのは液晶テレビだ。この3月の4万1600円をボトムに税抜き平均単価(以下同)が急反転し6月現在で4万8500円と5万円台に近づく動きを示している。レコーダーも同様に単価が上昇しはじめた。またこの1月に1万3300円まで下落したレンズ一体型デジタルカメラも、5月以降1万7000円台に回復してきた。震災やタイの洪水といった、デジタル家電業界に大きなダメージを与えた自然災害の影響も徐々に癒え始め、単価下落も一巡。12年下半期に向け、新たな製品価値の創造に向けたフェーズがスタートしているといえるだろう。



【注目アイテムのトピックス】

スマートフォン ―― 成長期に入り、市場は拡大続く

携帯電話に占めるスマートフォンの販売台数比率は12年上半期に73.0%まで達した。市場は成長期も終盤にさしかかり、新機種だけではなくキャリアによる各種サービスの拡充などに軸足が移りつつある。アップルが25.8%のシェアを獲得し、2位のソニーモバイルコミュニケーションズに9.8ポイント差をつけ、上半期で1位を獲得した。

デジタルカメラ ―― レンズ交換型、他に類を見ない勢い続く

6月時点でのレンズ交換型デジタルカメラの販売台数前年同月比は29.4%増と好調。依然市場拡大の途上にあるミラーレス一眼の好調に加え、一眼レフの復調も大きく貢献している。昨年のタイの洪水による影響がほぼなくなり、震災の影響で、昨年リリースできなかった新製品が今年に入って矢継ぎ早に登場、活況が続いている。この秋にはドイツ・ケルンで2年に1度開かれる世界最大の映像機器見本市「フォトキナ」が開催される。新製品ラッシュがしばらく続き、活況を下支えするだろう。

無線LAN ―― 対応機器増加で安定した需要続く

無線LAN市場の上半期の販売台数は、前年同期比で109.5%と好調な伸びをみせている。背景には、PCやプリンタの有線から無線へのシフトのほか、スマートフォン、タブレット端末などモバイル機器の増加がある。今後もテレビやレコーダーなど多くの家電の無線対応、相互接続の動きが進むとみられ、家庭での無線LAN活用はさらに広がりそうだ。

パソコン ―― タブレット端末の伸びが2倍超える大幅な伸び

上半期のパソコン市場は販売台数前年同期比が111.0%と2ケタ増を記録した。夏モデルの発売が例年より2か月ほど遅れたことによりデスクトップPCの伸び率は若干マイナスに陥ったものの、ノートPCはほぼ前年並みを維持。デスクトップPCとほぼ同規模まで成長したタブレット端末は2倍超と大幅な伸びをみせた。

テレビ ―― 大型モデルへシフトのシャープが上半期1位を維持

地デジ化需要の終了で、薄型テレビ市場の上半期の販売台数は、前年同期比で57.6%減と大幅に縮小している。上半期の液晶テレビのメーカーシェアは、40インチ以上、40インチ未満ともにシャープが1位だが、同社は40インチ以上の大型モデルへのシフトを進めており、画面サイズ帯別の販売台数構成比に変化が起きている。今後は、大画面化以外の軸で単価UPをどう実現するかが、テレビ市場のポイントになるだろう。

【下半期展望】

2012年下半期最大のトピックスは新OS、Windows 8の登場だ。「タブレット」「クラウド」への本格対応という点で、これまでのバージョンアップにはない、市場構造の激変をもたらす可能性を秘めたOSといえる。特に、タブレット対応では、PCユーザーの裾野を大きく広げる可能性がある一方、更なる単価下落を引き起こすリスクもはらんでいる。また、テレビやレコーダー、デジタルカメラといった家電製品との相互接続のニーズも高まっており、PCと家電をひとまとめにしてシームレスに相互利用する「デジタルライフ」を実現するための商品提案がよいよ重要になってきた。また、立ち上がりが遅れていた電子ブック市場もついに動き出す。楽天が「kobo Touch」を発売したのに加え、アマゾンも日本市場で「Kindle」を「近日発売」としており、12年下半期には電子ブック市場がよいよ本格的に立ち上がることになりそうだ。こうした環境の大きな変化は、各社のシェア争いにも影響を及ぼすことになるだろう。

(各ジャンルの上半期No.1詳細は一覧に掲載)

＜ハードウェア 74ジャンル＞

アイテム名	メーカー名	数量シェア (%)
デスクトップPC	日本電気株式会社	25.9
ノートPC	株式会社東芝	21.2
タブレット端末	Apple Japan合同会社	60.8
液晶ディスプレイ	三菱電機株式会社	21.6
インクジェットプリンタ	セイコーエプソン株式会社	43.7
ページプリンタ	キヤノン株式会社	36.8
サーマルプリンタ	キヤノン株式会社	93.6
複合プリンタ	セイコーエプソン株式会社	42.0
フォトプリンタ	キヤノン株式会社	48.2
外付けハードディスクドライブ	株式会社バッファロー	40.4
内蔵ハードディスクドライブ	株式会社バッファロー	58.6
記録型DVDドライブ	株式会社バッファロー	35.7
SSD	インテル株式会社	24.6
メモリ	シー・エフ・デー販売株式会社	32.7
マザーボード	アスース・ジャパン株式会社	40.5
メモリカード	KINGMAX Technology Inc.	26.1
USB	エレコム株式会社	42.1
カードリーダー	エレコム株式会社	48.2
拡張インターフェース	シー・エフ・デー販売株式会社	27.0
USBメモリ	株式会社バッファロー	27.8
KVM切替器	エレコム株式会社	29.9
PCケース	ZALMAN Tech Co.,Ltd	16.7
PC電源	シー・エフ・デー販売株式会社	23.8
ベアボーン	日本Shuttle株式会社	68.3
ドライブケース	シー・エフ・デー販売株式会社	33.1
スピーカ	ソニー株式会社	16.1
DTM関連機器	株式会社コルグ	23.9
映像関連ボード	株式会社アイ・オー・データ機器	30.6
サウンド関連ボード	クリエイティブメディア株式会社	45.9
グラフィックボード	シー・エフ・デー販売株式会社	33.7
サラウンドシステム	ヤマハ株式会社	19.7
ヘッドホン・イヤホン	株式会社オーディオテクニカ	27.3
携帯オーディオ	ソニー株式会社	54.0
ICレコーダー	オリンパスイメージング株式会社	42.3
プリントサーバ	株式会社バッファロー	30.6
LANカード	株式会社バッファロー	46.1
HUB	株式会社バッファロー	49.1
UPS	シュナイダーエレクトリック株式会社	55.3
ルータ	株式会社バッファロー	57.8
無線LAN	株式会社バッファロー	55.7
PLC	パナソニック株式会社	89.5
スキャナ	株式会社PFU	37.3

アイテム名	メーカー名	数量シェア (%)
デジタルカメラ(レンズ一体型)	キヤノン株式会社	16.2
デジタルカメラ(一眼レフ)	キヤノン株式会社	59.8
デジタルカメラ(ミラーレス一眼)	オリンパスイメージング株式会社	30.7
デジタルビデオカメラ	ソニー株式会社	33.9
デジタルフォトフレーム	ソニー株式会社	26.4
交換レンズ	キヤノン株式会社	22.4
三脚・一脚	スリック株式会社	25.5
PCカメラ	株式会社ロジクール	31.0
マウス	エレコム株式会社	27.7
キーボード	株式会社ロジクール	26.0
ゲームコントローラ	エレコム株式会社	45.6
ペンタブレット	株式会社ワコム	92.1
10キーボード	エレコム株式会社	44.4
ヘッドセット	エレコム株式会社	22.7
スマートフォン	Apple Japan合同会社	25.8
スマートフォンアクセサリ	株式会社テレホンリース	25.0
CDメディア	イメーション株式会社	30.6
DVDメディア	日立マクセル株式会社	21.9
BDメディア	イメーション株式会社	23.8
携帯オーディオアクセサリ	エレコム株式会社	26.4
タブレット端末アクセサリ	エレコム株式会社	26.5
液晶テレビ(40インチ以上)	シャープ株式会社	47.5
液晶テレビ(40インチ未満)	シャープ株式会社	29.8
プラズマテレビ	パナソニック株式会社	89.3
デジタルチューナー	株式会社アイ・オー・データ機器	50.1
DVDレコーダー	株式会社バッファロー	34.5
BDレコーダー	パナソニック株式会社	31.1
DVDプレーヤー	パイオニア株式会社	21.0
BDプレーヤー	パイオニア株式会社	31.8
プロジェクター	セイコーエプソン株式会社	58.9
電子辞書	カシオ計算機株式会社	60.0
PND	パナソニック株式会社	40.9

<ソフトウェア 33ジャンル>

アイテム名	メーカー名	数量シェア (%)
OSソフト	日本マイクロソフト株式会社	75.1
プログラミングソフト	日本マイクロソフト株式会社	83.3
統合ソフト	日本マイクロソフト株式会社	78.7
ワープロ・エディタソフト	株式会社ジャストシステム	77.9
FEPソフト	株式会社ジャストシステム	96.3
文書管理ソフト	ソースネクスト株式会社	34.6
データベースソフト	日本マイクロソフト株式会社	82.9
表計算・グラフソフト	日本マイクロソフト株式会社	99.3
データ管理ソフト	株式会社ヴァル研究所	28.7
MAP・ナビソフト	株式会社ゼンリン	27.7
DTPソフト	株式会社筆まめ	38.7
CADソフト	オートデスク株式会社	42.1
プレゼンテーションソフト	日本マイクロソフト株式会社	98.8
グラフィックスソフト	アドビ システムズ株式会社	49.8
ビデオ関連ソフト	コーレル株式会社	18.3
画像処理ソフト	アドビ システムズ株式会社	63.7
サウンド関連ソフト	ビープラッツ株式会社	17.1
LAN・インターネットソフト	株式会社ジャストシステム	65.0
通信ソフト	株式会社インターコム	61.0
業務ソフト	弥生株式会社	35.5
申告ソフト	弥生株式会社	63.4
ユーティリティソフト	株式会社ジャストシステム	31.0
携帯電話ソフト	ソースネクスト株式会社	41.2
セキュリティソフト	トレンドマイクロ株式会社	35.1
システムメンテナンスソフト	AOSテクノロジー株式会社	24.7
教育・学習ソフト	株式会社がくげい	28.4
トレーニングソフト	ソースネクスト株式会社	56.8
テンプレートソフト	株式会社コーパス	37.9
フォントソフト	ダイナコムウェア株式会社	31.9
クリップアートソフト	株式会社データクラフト	64.4
葉書・毛筆ソフト	株式会社筆まめ	45.0
ホームソフト	テクニカルソフト株式会社	59.5
PCゲームソフト	株式会社イーフロンティア	22.9

BCNでは全国の量販店23社（アベルネット、アマゾン ジャパン、エディオン、NTTレゾナント、大塚商会、グッドウィル、ケーズホールディングス、サードウェーブ、サンキュー、上新電機、スタート、ストリーム、ソフマップ、ZOA、ナニワ商会、ビックカメラ、ピーシーデポコーポレーション、ベスト電器、三星カメラ、ムラウチドットコム、MOA、ユニットコム、ラオックス = 50音順・2012年7月1日現在）のPOSデータを日次で集計したBCNランキングを公表しています。

* 集計対象の社数は、当社と販売店との間でデータ提供契約を締結している法人数をカウントしています。